

令和 6年 6月 10日

 広域振興局長

提出者 共立医科器械株式会社
住所 〒020-0013 岩手県盛岡市愛宕町15番9号
氏名 代表取締役 餘目 義信

（法人にあつては、その名称及び代表者の氏名）

地球温暖化対策（変更）計画書

県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例第82条第1項（第82条第2項）の規定により、次のとおり提出します。

1. 事業者に関する事項

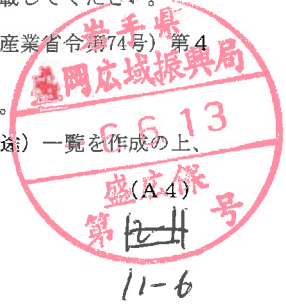
主たる工場又は事業場の名称	共立医科器械株式会社	*整理番号			
主たる工場又は事業場の所在地	岩手県盛岡市愛宕町15番9号	*受理年月日	年 月 日		
エネルギー使用量	k1	*施設番号			
自動車の使用台数	116 台				
二酸化炭素の排出の状況	別紙のとおり。				
二酸化炭素の排出の抑制のための措置					
その他の地球温暖化の対策に関する事項					
変更年月日及び理由	年 月 日				
エネルギーの使用の合理化等に関する法律第19条第1項に定める連鎖化事業者	該当しない				

2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧

工場等の名称	工場等の所在地	エネルギーの使用量
		k0
		k0
		k0

備考1 *印の欄には、記載しないこと。

- 2 エネルギー使用量の欄は県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例施行規則第39条第1項に規定する工場又は事業場に該当する場合に、自動車の使用台数の欄は同条第2項に該当する場合に、記載してください。
- 3 エネルギー使用量については、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則（昭和54年通商産業省令第74号）第4条の方法により原油の数量へ換算した量を記載してください。
- 4 変更計画書の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させてください。
- 5 2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧の記載欄が足りない場合には、別に（別途）一覧を作成の上、添付してください。



別紙 その3（自動車用）
1 二酸化炭素の排出の状況

自動車関係の二酸化炭素排出量（令和5年度）

自動車			二酸化炭素の排出		燃料使用 量対前年 度比(%)
燃料別	保有台数	燃料使用量 (A)	排出係数 (B)	排出量 (A×B)	
ガソリン	108 (23)	158,013 ℓ	2.29 kg-CO ₂ /ℓ	361,870 kg-CO ₂	89.3%
軽油	8 ()	14,424 ℓ	2.62 kg-CO ₂ /ℓ	37,783 kg-CO ₂	74.9%
LPG	()	kg	2.99 kg-CO ₂ /kg	kg-CO ₂	
電気		kWh	0.477 kg-CO ₂ /kWh	kg-CO ₂	
その他	()		kg-CO ₂ /()	kg-CO ₂	
合計	116 (23)			399,653 kg-CO ₂	

備考1 保有台数欄の（ ）には、ハイブリッド車の台数（内数）を記載してください。
2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令（平成11年
政令第143号）の第3条の規定により算定してください。

2 地球温暖化対策計画の達成状況

【目標値】達成状況（進捗状況） R5年度に燃料使用量削減のため社用車を16台新車に変え、その中で7台をハイブリット車にし、二酸化炭素の排出量削減ができた。 1台当たりで換算すると13%程度削減できている。 令和4年を基準として、3年間で燃費を20%向上させ、二酸化炭素の排出量を1年間で1%削減し、3年間で3%削減することを目指す。 【具体的な取組状況】 ○エコドライブ アイドリングストップ、余裕をもって運転し十分に車間距離をあけて、加速・減速が少ない運転を心掛けるように啓蒙する。 全車両の定期点検・整備を実施、燃費効率の向上に努める。 ○自動車利用抑制 環境にやさしいエコ通勤（自転車・徒歩・バス等）に取り組み、二酸化炭素排出量の削減、社員の健康向上などに努める。
--

備考 計画書に記載した各種取組の進捗・達成状況について記載してください

3 その他の地球温暖化の対策に関する事項